

ボランティア情報 にじ

編集・発行：川西市社会福祉協議会ボランティア活動センター・川西市ボランティア連絡協議会

さあ！この夏チャレンジしてみよう！

～聞こえを学ぶ筆談ボランティア講座(全5回)～

日時：9月2日～30日(毎金曜日)

13:30～15:30

場所：ふれあいプラザ4階

講師：要約筆記サークル川西サマリー

定員：先着15名(市民優先)

受講料：500円(学生半額)

締切：8月26日(金)まで



災害ボランティア研修会(クロスロードゲーム)

災害時に避難所運営等で選択を迫られる場合があります。クロスロードゲームは、そういった場面で、ゲーム感覚で二つに分かれた道を選んでいきます。災害時の避難所支援に欠かせない研修です。



日時：8月23日(火) 13:30～15:30

場所：ふれあいプラザ4階

講師：かわにし防災士会

定員：先着20名

受講料：無料

締切：8月22日(月)まで

学生・勤労者のみなさん、お待ちしております



出前ボランティア講座

本センター登録ボランティアグループ等が、企業やPTA、自治会、子ども会などを対象に開催します。

内容：①点字 ②手話 ③車イス ④高齢者疑似体験 ⑤手作り布遊具(残り1グループ) ⑥要約筆記 ⑦避難所運営ゲーム(HUG) ⑧救急救命 ⑨ネイルボランティア育成

講師：ボランティア活動センター登録グループほか

定員：5～20名程度

受講料：無料

申込み：2ヶ月前までに希望日を複数あげていただきグループ等と調整します。

土曜日開催

ボランティア1日体験教室

7月16日(土) 手話

9月17日(土) 点字

10月15日(土) 車イス

※各回とも13:30～15:30

場所：ふれあいプラザ4階

定員：15名

受講料：無料

締切：各回とも開催前日まで





点字グループ りんどう40周年！！



1976年から活動を始め、今年で40周年となりました。
当初は点字板を使っていた手打ちで大変でした。その後、点字タイプライターに移り、最近ではパソコン点訳中心で内容が専門的になり、難しくて頭を抱えることもしばしばです。
60名ぐらいだった会員も、今は20名弱と少ないですが皆でワイワイ言いながら、楽しくがんばっています。
基礎を築いてくれた先輩方に感謝し、50周年・60周年と続くように新入会員をお待ちしています！！

オープン・カフェッジが始まるよ！

*カフェとカレッジを合わせ「オープン・カフェッジ」とネーミングしました。



オープン・カフェッジは、高校生や大学生を対象に仲間づくりや気分転換、おしゃべりなど、誰でも気軽に立ち寄れる開放的な雰囲気のある「つながりの場」です。
時には講師を招いて、仕事・趣味・ボランティア活動などコーヒーを飲みながらともに話しあえる場を作っていきます。

学校や遊びの帰りに立ち寄ってみてくださいね。
皆さんのお越しをお待ちしていま〜す。
日 時：8月より毎月第2金曜日開催予定 18：30～20：30
社協かわにし6月号掲載の開催時間は変更になります。
場 所：ふれあいプラザ4階
対 象：高校生及び大学生等（おおむね15歳～29歳）
参加費：100円




ボランティア活動相談

ボランティア活動を始めようとしている方を対象に活動の紹介や内容の説明を行っています。

日 時：毎月第3土曜日 13：30～15：30
場 所：ふれあいプラザ3階
上記以外は平日9：00～17：30の間ボランティア活動センターで受け付けています。



「心」の居場所

心の病気を抱えている方やご家族の方ひとりで悩まないで気軽にお立ち寄りください。

日 時：毎月第1水曜日(祝日は休み)
13：30～15：30
場 所：ふれあいプラザ4階
主 催：「心」

ほほえみサロン

引きこもり当事者やご家族の方、お茶や音楽でくつろぎながら一緒に過ごしませんか。

日 時：毎月第3土曜日
10：00～12：00
場 所：ふれあいプラザ4階
主 催：ほっとほほえみ



活動のひとこま



川西市ボランティア連絡協議会(V連)

川西市ボランティア連絡協議会(V連)は、川西市ボランティア活動センター登録グループのうち9グループで活動しています。

役員は3グループが1年毎に交代します。

総会で承認された活動方針を基に月1回の代表者会議で詳細を話し合っていますので、以前と比べて役員負担は軽減されています。

年間行事はバス研修・講演会・勉強会等で多くのボランティアが積極的に参加しています。4月には熊本地震の街頭募金も行いました。

前回の代表者会議には未加入グループが見学に来られ、加入を検討していただいています。

平成30年には複合施設ができますが、設備面・運営面については市・市社協等と話し合いを重ねています。

これを機会に多くのグループの加入をお待ちしています。



心温まる義援金!

去る4月26日、川西市ボランティア連絡協議会(V連)は川西能勢口駅周辺で平成28年熊本地震義援金街頭募金を行いました。

皆さまの真心が寄せられた義援金は80,616円にもなりました。

ご協力ありがとうございました。

被災地の支援のため熊本県共同募金会へ送金させていただきました。

なお、川西市社会福祉協議会では、平成29年3月31日まで本部及び各施設で募金箱を設置し義援金を受付しています。

～引き続き、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします～



平成28年度県民ボランタリー活動助成エントリー受付開始

今年度の助成金の交付を受けようとするボランティアグループはボランティア活動センターにあるエントリー書(事前申し込み)に必要事項を記入し、同センターに提出してください。

受付期間：7月1日(金)～8月31日(水)

にじこちゃん



の簡単レシピ 「なすのホイル焼き」

材 料 なす：1～2本 ベーコン：1枚(又は薄切りハム：4枚)
 トマトケチャップ：大さじ1強 ピザ用チーズ：15g

作り方 ①なすは厚さ7～8mmの輪切りにする。
 ②ベーコン等は粗みじんに切り、トマトケチャップと混ぜ合わせる。
 ③アルミホイルになすを並べて②のをのせ、チーズを散らして包み、オーブントースターで10～15分焼く。





いろいろ情報板



防災行政無線をご存知ですか？

川西市では4月から防災行政無線の運用を始めました。これは、災害の緊急情報などを市内25ヶ所に設置したスピーカーから市民に伝えるものです。

現在、**試験放送として毎月17日17時**にスピーカーから流しています。

お問合せ：川西市危機管理室

TEL：072-740-1145



いざという時に正確に作動するように確認するために放送しています。

詳細は「広報かわにしmilife4月号」に掲載されています。



このマークは何でしょう？



「身体内部に障害がある人」を表しています。身体内部(心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱・直腸、小腸、肝臓、免疫機能)の障害です。

このマークを着用されている方を見かけた場合には、内部障害への配慮についてご理解ご協力をお願いします。

公益財団法人ソーシャルサービス協会が障害者の在宅障害者就労支援並びに障害者就労支援を認めた企業、団体に対して付与する認証マークです。



【お問合せ先】社会福祉法人川西市社会福祉協議会 川西市ボランティア活動センター
〒666-0017 川西市火打 1-1-7 ふれあいプラザ3階 TEL：072-759-5200 FAX：072-759-5203
Eメール：vc@k-shakyo.or.jp URL：http://www.k-shakyo.or.jp



ちよこちゃん

以前、ネットで富士山から眺める

ご来光の写真を見た。綺麗やなあ。家族の思い出をつくらうと、富士登山のことを言いだし説得した。その分、準備も率先してやり、宿も取って準備万端。

「さあ出発だ！」と言いつつ、一つの不安を抱えたまま初登山開始。せっかく意気込んで用意までしたのに、頭をよぎるのは子どもたちが高山病になったらどうしよう。そんな気持ちとは裏腹に、子どもたちは私を置いてどんどん登って行き、妻にも先を越された。重たい体にムチ打って、汗をかきかき10時間。

やっと8合目の山小屋到着。晩ごはんを食べて仮眠後、午前3時に起床。外に出ると満天の星空。

ご来光には最高の天気。でも8月だというのに山頂付近は真冬並みの寒さだった。

さあ！あとひと踏ん張り。その時、朝焼けが広がりが雲海から太陽が昇り始めた。長蛇の列の登山者から一斉にカメラのフラッシュが…。眠たい目をこすりこすり、家族そろって最高のご来光を拝むことができた。

いよいよ山頂まで残りわずか。最後は4人揃って登頂成功。「やったあー」と思ったのも束の間、心配していた高山病は、なんと私がかかってしまった。

娘たちが山頂を満喫しているのを横目に、頭痛と吐き気でフラフラ。「すぐに下山するよ。」と言ったままその後は覚えていない。

天国から地獄へ真逆さま。今思えば、それもいい体験になった。

これからも、たくさん思い出をつくっていききたい。

